（学内：様式A）

京都大学ICTイノベーション2012　出展概要

■一般　□GCOE若手プログラム　□共同研究（企業名：　　）

タイトル：

国会審議及び大学講義の自動音声認識

英文タイトル：

概要：

音声認識技術を実世界の講演・講義や会議などの話し言葉に適用できるように発展させている。話し言葉の発音・言い回しに関する統計的なモデル化を行うことで、国会審議や大学の講義を対象として、きわめて高い、実用レベルのものを実現している。国会審議音声に対しては文字正解率で90%に近い精度を実現し、衆議院の会議録作成システムにおいて用いられている。大学講義についても講義アーカイブへの字幕付与やＰＣノートテイクの代替に向けて研究開発を行っている。

URL　http://www.ar.media.kyoto-u.ac.jp/

産業界への展開例・適用分野

・講演の録音からの講演録の作成支援
・講義の字幕付与・ノートテイク支援
・議会の会議録の作成支援

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職（学年）
展示担当者	秋田　祐哉	学術情報メディアセンター	河原研究室	助教
	河原　達也	学術情報メディアセンター	河原研究室	教授